

職位/Position 教員氏名/ Name 柿木 亮 (准教授)	オフィスアワー/Office hours 月曜日3限、木曜日3限	研究室/Office number F205
教員の所属学会並びに社会活動・課外活動顧問など/Affiliated Academic Society & Social Activity 日本体力医学会 (評議員)、日本スポーツ・体育・健康学会、日本運動生理学会、アメリカスポーツ医学会		
ゼミ名/Seminar スポーツ健康科学研究ゼミ		
2年次までに修得していることが望ましい科目/ Preferable courses should be taken before the end of second-year studies 運動生理学・スポーツ栄養学・解剖生理学・健康管理概論のうち、いずれか2つ以上の修得を必須とする		
研究指導内容とその進め方/Teaching system and content I. 初年度 (3年次) /First year(third-year students) スポーツや運動を指導したり、健康を考えたりする上で必須である科学的知識 (主に、生理学・解剖学・栄養学の知識) を深めるとともに、スポーツや教育現場、地域社会へ応用するための研究方法を学ぶ。 ①運動を行なった際に生じる身体の生理学的反応について知識を深めるとともに、運動・トレーニングを継続することによって競技力向上や健康増進がもたらされる理由について根拠を示しながら説明できるようにする。そのため、教科書を用いた輪読会を行い、毎回担当者には指定されたページを発表する。【春学期】 ②運動・スポーツ活動中のデータを収集する方法や健康に関するアンケート調査方法とその解析方法について学ぶとともに、実際に様々なデータを取り、統計処理を行い、結果をレポートにまとめていくことを経験する。特に、データからどのようなことが言えるのかを考察し、論理的な思考を働かせる力を養っていく。【春～秋学期】 ③スポーツの技術、コーチング、保健体育、運動疫学その他について自身の興味を持った内容をパワーポイントにまとめ、全員が発表する。【秋学期】 II. 次年度 (4年次) / Second year (fourth-year students) ① 初年度に興味を持った内容について文献を考証し、卒業研究の計画を立てる。 ② 実験・測定やアンケート調査等を行い、データを収集する。 ③ データを図表にまとめ、それを基に討論を行い、考察を深めていく。 ④ 卒業研究論文を作成する。 ⑤ 卒業研究のプレゼンテーションを行う。		
III. 卒業論文の指導、その他指導について/Graduation thesis guidance and others 【卒業論文の指導】 ・研究成果をまとめ、発表するための方法を指導する。 ・Word、Excel、PowerPointの使用が必須になるため、不明点は適宜指導する。 ・ICTを用いた指導や教育を行う上で必要なIT機器の使用方法を指導する。 【その他指導】 ・進路や就職活動に関する指導を行う。		
教科書、参考書などについて/Textbooks, reference books Scott K Powers (2020) 『パワーズ運動生理学』メディカル・サイエンス・インターナショナル社 Christophe Hausswirth (2014) 『リカバリーの科学-スポーツパフォーマンス向上のための最新情報-』ナッブ社 健康と運動の疫学入門 (2008) 『健康と運動の疫学入門-エビデンスに基づくヘルスプロモーションの展開-』医学出版 公益財団法人日本スポーツ協会 (2019) 『Reference Book』		
ゼミライフ : (合宿、ゼミ会等)/Seminar activities(meetings, training camps) ゼミ生の主体的な企画・運営により、スポーツ大会、合宿・ゼミ会を行う。 学生の要望があれば運動施設の見学やスポーツイベントの参加など学外の活動も行う。		
ゼミ生に対する要望・注意等/Requests, comments ・ゼミ内でのルールを守り、積極的かつ我慢強く学び続けられる学生であることを期待する。 ・明るく元気で、周りのゼミ生と協調しようと努力できる学生を望む。 ・無遅刻・無欠席を心がける。欠席する場合には必ず連絡することを厳守する。		